

Ⅲ 地域保健課の業務概要

地域保健課は、母子保健、成人・老人保健、精神保健福祉、一人ひとりに応じた健康支援、栄養改善、健康づくり等広域的・専門的な事業を、管内両市をはじめ保健・医療・福祉等関係機関と連携を図りながら実施している。

1 保健師関係指導事業

保健師活動報告として、保健所及び管内市等の活動状況及び就業状況を把握し、保健師等の研修及び現任教育に関することとして、所内保健師研究会、管内保健師業務連絡研究会、保健所保健師ブロック研修会等を実施している。

また、日ごろの保健活動の実績、評価、課題をまとめ、保健師の資質向上、地域の保健福祉活動の改善を図っている。

(1) 管内概況

当管内の保健師就業数は、健康福祉センター18人、市川市78人、浦安市32人である。健康福祉センター保健師は、3課（総務企画課、地域保健課、疾病対策課）に配置されて活動し、両市とは業務を分担している。

表1－(1) 管内保健師就業状況（令和3年4月1日現在）

(単位：人)

区分 年度	総数	保健所	市町村			
			保健衛生	福祉	介護保険	その他
令和元年度	119	15	70	19	9	6
令和2年度	123	16	69	19	10	9
令和3年度	128	18	68	11	20	11
市川市	78	－	50	11	9	8
浦安市	32	－	18	0	11	3

(2) 保健所保健師活動

保健師は総務企画課、地域保健課及び疾病対策課に配属され、所属内の他職種をはじめ、管内市や関係機関と連携を図りながら広域的及び専門的な各種保健指導業務を実施している。

また、保健活動の推進のため、管内市保健師等、保健従事者の活動状況や就労状況の把握につとめ研修会等をとおして現任教育に取り組んでいる。

表1－(2) 家庭訪問等個別指導状況 (令和4年3月31日現在)

(単位：件)

種別	区分		訪問以外の保健指導				個別の連携 ・連絡調整
	家庭訪問		面接		電話	メール	
	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数(再掲：会議)
総数	135	258	1075	1184	53,002	881	55,325
感染症	79	93	772	772	50,179	621	51,665
結核	39	147	56	120	805	165	1,237
精神障害	0	0	1	1	25	0	26
長期療養児	2	3	209	214	165	0	382
難病	4	4	29	69	94	0	167
生活習慣病	0	0	0	0	2	0	2
その他の疾病	2	2	0	0	92	0	94
妊産婦	-	-	-	-	3	0	3
低出生体重児	-	-	-	-	-	-	-
(未熟児)	-	-	-	-	-	-	-
乳幼児	-	-	-	-	-	-	-
その他	9	9	8	8	1637	95	1,749
訪問延世帯数	123	236					

(3) 保健師関係研修(研究)会実施状況

ア 管内保健師業務連絡研究会

表1-(3)-ア 管内保健師業務連絡研究会実施状況

開催年月日	テーマ	主な内容	参加人員
令和3年11月25日	業務研究及び事業評価	講義 「新型コロナウイルス感染症対策 保健所の取組みと課題～第5波の経験から～」 講師 市川保健所 次長 久保木 知子	46人

イ 所内保健師研究会

表1-(3)-イ 所内保健師研究会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
令和3年4月13日	1)自己紹介 2)保健統計から見える管内の健康課題 3)各課業務・重点的取組等の紹介 4)今年度の所内研の内容について 5)今年度の保健師活動業務研究発表について 6)今年度の当保健所における現任教育について	11人
令和3年7月7日	1)災害時の市川保健所内の対応について 2)令和元年台風19号における保健活動について	11人
令和3年10月20日	1)新型コロナウイルス感染症第5波について ～振り返り～	12人
令和4年3月24日	1)新型コロナウイルス感染症第6波について ～振り返り～ 2)現状と課題及び今後学んでいきたいことについて	11人

ウ 保健所保健師ブロック研修会

当保健所は、東葛ブロック(習志野・松戸・野田健康福祉センター)に所属し、毎年共同で実施している。令和3年度については、松戸保健所が主体で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大の為、中止となった。

表1-(3)-ウ 保健所保健師ブロック研修会実施状況

開催年月日	主な内容	参加人員
—	—	—

(4) 管内看護管理者研修会

表1－(4) 看護管理者研修状況

開催年月日	主 な 内 容	参加人員
—	—	—

2 母子保健事業

母子保健推進協議会や母子保健関係研修会等を通して、管内の母子保健の推進を図っている。

また、特定不妊治療費助成事業、小児慢性特定疾病医療費助成制度事業等の医療費助成制度の窓口を担当している。

(1) 母子保健推進協議会

管内の母子保健事業が効果的に推進できるよう行政機関・医師会・医療機関等の代表者から構成される協議会で母子保健事業に関することを協議する。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から協議会は中止とした。

表2－(1) 母子保健推進協議会実施状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
—	—	—

(2) 母子保健従事者研修会

母子保健推進員等の資質向上を図るため例年実施している母子保健推進員研修会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止した。

表2－(2) 母子保健従事者研修会実施状況

研修会の名称	開催年月日	参加者数・職種	内容
—	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大により中止

(3) 母子保健に関する連絡調整会議

母子保健活動において健康福祉センターと市が情報共有し、よりよい母子保健サービスの提供を目指すための母子保健連絡会を実施した。

表2－(3) 母子保健に関する連絡調整会議実施状況

開催年月日	参加者数・職種	主な協議内容
令和3年12月21日	市川市保健師 4人 浦安市保健師 2人 保健所保健師 4人	(1) 母子保健事業の実績・計画について (2) 特定不妊治療助成制度について (3) 母子保健における災害時対策について (4) 母子保健推進協議会について

(4) 人工妊娠中絶届出

母体保護法第 25 条により医師から届出がなされた人工妊娠中絶実施報告書に基づき、妊娠週数別年齢別に届出数を記載した。ただし、届出数は管外分も含まれる。20 歳未満の人工妊娠中絶は 24 件 (7%) であった。

表 2 - (4) 人工妊娠中絶届出状況

(単位：人)

区分 妊娠週数	令和元 年度	令和2 年度	令和3年度									
			総 数	20 歳 未 満	20 歳 以 上	25 歳 以 上	30 歳 以 上	35 歳 以 上	40 歳 以 上	45 歳 以 上	50 歳 以 上	不 詳
総 数	365	345	304	24	54	52	53	70	47	4	0	0
満7週以前	192	179	156	8	28	26	26	42	22	4	0	0
満8週～満11週	138	123	112	14	22	21	19	20	16	0	0	0
満12週～満15週	9	22	11	1	2	3	3	2	0	0	0	0
満16週～満19週	11	14	17	1	2	1	4	4	5	0	0	0
満20週～満21週	15	7	8	0	0	1	1	2	4	0	0	0
不 詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 特定不妊治療費助成事業

平成 17 年 1 月 1 日から、千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱に基づき特定不妊治療（体外受精及び顕微授精、男性不妊治療）を実施した場合、費用の一部を助成している。

表 2 - (5) 特定不妊治療費助成実施状況

(単位：件)

年度・市町村	件 数		延件数内訳			
	実件数	延件数	体外受精	顕微授精	男性不妊	その他
令和元年度	597	1,014	175	375	5(4)	459
令和2年度	556	866	157	317	2(1)	390
令和3年度	1,008	1,824	320	665	3(5)	836
市川市	769	1,386	※男性不妊の件数は男性不妊治療単独の助成件数であり、 () 内の数値は、特定不妊治療を伴う男性不妊治療の助成件数である。			
浦安市	239	438				

(6) 不妊・不育相談事業

表2－(6) 不妊講演会実施状況

開催年月日	内 容	対 象	参加者数
—	—	—	—

(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度事業

慢性疾患にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成を図るため、当該疾患の治療方法に関する研究等に資する医療の給付を行っている。

表2－(7) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況（各年3月31日現在）

(単位：件)

疾 患 名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和3年度市別内訳	
				市 川 市	浦 安 市
総 数	466	518	527	385	142
1 悪性新生物	63	69	72	57	15
2 慢性腎疾患	35	37	37	30	7
3 慢性呼吸器疾患	20	25	25	17	8
4 慢性心疾患	91	95	97	75	22
5 内分泌疾患	99	112	116	77	39
6 膠原病	20	22	23	15	8
7 糖尿病	25	28	29	17	12
8 先天性代謝異常	10	10	10	6	4
9 血液疾患	18	19	19	12	7
10 免疫疾患	5	5	5	4	1
11 神経・筋疾患	38	43	43	35	8
12 慢性消化器疾患	26	35	33	27	6
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	7	8	8	6	2
14 皮膚疾患	1	1	1	—	1
15 骨系統疾患	6	6	6	4	2
16 脈管系疾患	2	3	3	3	—

(8) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

児童福祉法第19条の22に基づき、慢性的な疾患にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、関係機関との連絡調整等を行う。

※令和3年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から開催中止とした。

ア 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（研修会、講演会、交流会等）

表2－(8)－ア 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業

名 称	実施年月日	参加人数・内訳	内 容
—	—	—	—

イ 療育相談指導事業（療育指導連絡票に基づくもの）

表2－(8)－イ 療育相談指導内容 （単位：人）

内 容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相 談 者 数 （ 延 ）	実施なし		
家 庭 看 護 指 導			
食 事 ・ 栄 養 指 導			
歯 科 保 健 指 導			
福 祉 制 度 の 紹 介			
精 神 的 支 援			
学 校 と の 連 絡			
家 族 会 等 の 紹 介			
そ の 他			

ウ 窓口相談事業

表2－(8)－ウ 相談内容 （単位：人）

内 容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相 談 者 数 （ 延 ）	134	73	214
申 請 等	109	68	205
医 療	3	3	4
家 庭 看 護	12	0	1
福 祉 制 度	2	2	3
就 労	4	0	0
就 学	3	0	1
食 事 ・ 栄 養	1	0	0
歯 科	0	0	0
そ の 他	0	0	0

エ 訪問相談員派遣事業

表2-(8) -エ 訪問相談員派遣事業実施状況

年度	区分	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
		令和元年度	実施なし		
令和2年度					
令和3年度					

(9) 療育の給付制度

療育医療（児童福祉法第21条の9）は、結核で長期療養を必要とする児童を病院（指定療育機関）に入院させ適正な医療を行い、医療給付を行うとともに学校教育を受けさせ、これに必要な学用品を支給し、かつ療養生活指導を行い必要に応じて日用品の支給を行うものである。

(10) 思春期保健相談事業

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、講演会を中止した。

表2-(10) -ア 思春期保健関係者会議実施状況

名 称	開 催 年 月 日	参加者数・職種	内 容
—	—	—	—

表2-(10) -イ 思春期保健事業講演会

名 称	開 催 年 月 日	対象者・参加者数	内 容
—	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大により中止

(11) 旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等について

平成31年4月24日に成立された「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」に基づき、昭和23年9月11日～平成8年9月25日までの間に旧優生保護法に基づく優生手術等を受け、法案成立日の平成31年4月24日に生存されている方に対して、法案成立日から5年間、当該申請を行った方に対し旧優生保護法一時金を支給するものである。令和3年度は相談、申請共に0件であった。

表2-(11) 管内居住者からの相談及び請求受付件数（保健所受付分）

年度	区分	請求受付件数	相談件数（延べ）		
			電話等相談	来所相談	計
令和3年度		0	0	0	0

※一時金の支給に関する相談及び請求は健康福祉部児童家庭課でも居住地に関わらず受け付けている。

3 成人・老人保健事業

健康増進法による健康増進事業は、①健康手帳の交付②健康教育③健康相談④健康診査⑤機能訓練⑥訪問指導の6事業があり、市町村が主体となり市川市及び浦安市が実施している。保健所は市町村のがん検診受診率向上のための支援として、がん検診推進員の育成をしている。

(1) がん検診推進員育成講習会

各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等（以下「推進員等」という。）に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を図る。

ブロック毎に隔年で実施しており、令和3年度は、習志野保健所が実施予定であったが新型コロナウイルス感染症の拡大の為、中止した。

表3-（1） がん検診推進員育成講習会

開催年月日	参加者数	内容
—	—	—

4 一人ひとりに応じた健康支援事業

生涯を通じて、一人ひとりが年代や性別、健康状態や生活習慣に応じた確かな自己管理ができるよう支援することを目的とし、性別やライフステージに応じた電話相談を実施した。

(1) 健康相談事業

身体的、精神的な悩みを有する思春期以降の全年齢層にわたる男女を対象とし、保健師による電話相談を実施した。

表4－(1) 健康相談実施状況(電話)

(単位：件)

年度	区分	男	女	総数
令和元年度		6	13	19
令和2年度		6	13	19
令和3年度		16	8	24

5 総合的な自殺対策推進事業

地域自殺実態プロファイルより、各市の自殺対策協議会をとおして、両市と連携するとともに、精神保健福祉相談において心の健康づくりの推進に努め、他にパンフレットの配布やホームページを活用し、相談機関の普及啓発等を行っている。

6 地域・職域連携推進事業

管内の地域保健と職域保健が連携し、生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を図るために、行政機関、事業所及び医療保険者等の関係者が相互の情報交換を行い、保健医療資源の相互活用、又は保健事業の共同実施等により、地域特性に応じた継続的な健康管理が可能となるよう取り組んでいる。例年、協議会は年1回、作業部会は年2回開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大とこれに伴う業務の増大により、令和3年度は作業部会1回のみ開催(書面開催)となった。なお、協議会は、医師会・歯科医師会・薬剤師会・商工会議所・労働基準監督署・職域保健関係・地域保健関係から構成されている。

表6－(1) 市川浦安地域・職域連携推進協議会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
—	—	—

表6－(2) 市川浦安地域・職域連携推進協議会作業部会開催状況

開催年月日	参加数	主な内容
令和3年12月16日(木) ～令和4年1月7日(金)	11	【書面開催】 (1) 事業計画の見直しについて (2) 生活習慣病対策の啓発媒体について (3) 事業所への情報発信について (4) 令和4年度事業計画(案)について

表6－(3) 共同事業開催状況

開催年月日	主な内容
—	—

7 栄養改善事業

管内の令和元年度特定健診・特定保健指導のデータ集計結果によると、メタボリックシンドロームの予備群又は該当者の標準化該当比が、市川市男性で107.4、浦安市男性で103.6、市川市女性で106.7といずれも100を超えており、高い割合となっている。

特定給食施設指導やその他の事業についても、感染症対策業務等の増大により、実施内容を縮小又は中止せざるを得なかった。

(1) 健康増進（栄養・運動等）事業

広域的又は専門的な知識及び技術を必要とする栄養指導や病態に応じたQOL向上のための栄養指導などを実施した。

表7－（1）健康増進（栄養・運動等）指導状況

(単位：人)

		個別指導延人員								集団指導延人員						
		栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	(再掲)訪問による栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他	栄養指導	(再掲)病態別栄養指導	運動指導	(再掲)病態別運動指導	休養指導	禁煙指導	その他
実施数	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	1	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
(再掲)医療機関等へ委託	妊産婦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳幼児	-	-	-	/	/	/	/	-	-	-	/	/	/	/	-
	20歳未満 (妊産婦・乳幼児を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳以上 (妊産婦を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

ア 病態別個別指導

表7- (1) -ア 病態別個別指導状況

(単位:人)

種別	区分	計	生活習慣病	難病	アレルギー疾患	摂食障害	その他
病態別栄養指導		2	1	-	-	-	1
病態別運動指導		-	-	-	-	-	-

イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

表7- (1) -イ 病態別栄養教室・講座等実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
—	—	—	—	—

ウ 地域における健康づくり推進事業

表7- (1) -ウ 地域における健康づくり推進事業実施状況

名称	開催年月日	対象者	参加数	内容
「うちの人気の塩分控えめメニュー」情報共有	令和4年3月	給食施設栄養管理担当者	61	各施設で人気の塩分控えめメニューを収集し、元和洋女子大学准教授大河原悦子氏に講評・助言を執筆いただきメニュー集として協力施設に提供した。

エ 国民(県民)健康・栄養調査

表7- (1) -エ 国民(県民)健康・栄養調査状況

調査名	調査地区(対象)	調査年月日・調査内容等
国民健康・栄養調査	実施中止	

オ 特別用途食品・食品に関する表示指導・普及啓発実施状況

表7- (1) -オ- (ア) 食品に関する表示相談・普及啓発実施状況

		業者への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		実相談食品数	延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	-
食品表示基準に ついて (保健事項)	栄養成分	10	10	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-
		県民への相談対応・普及啓発				
		相談 (個別)		普及啓発 (集団)		
		延相談件数	回数	延対象者数	内容 (講習会等)	
特別用途食品及び特定保健用食品について		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	-
食品表示基準に ついて (保健事項)	栄養成分	-	-	-	-	-
	特定保健用食品	-	-	-	-	-
	栄養機能食品	-	-	-	-	-
	機能性表示食品	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		-	-	-	-	-
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-	-	-	-

() 内は、特定保健用食品再掲

※ 栄養成分以外の内容だった場合(特保、栄養機能食品、機能性表示食品は除く)

表7- (1) -オ- (イ) 食品表示等に関する指導状況 (表示違反への対応)

		指導状況 (個別)	
		実指導食品数	延指導件数
食品表示基準について (保健事項)	栄養成分※	- (-)	- (-)
	機能性表示食品	-	-
	その他	-	-
健康増進法第65条第1項 (虚偽誇大広告)		1	1
その他一般食品について (いわゆる健康食品を含む)		-	-

※ 栄養機能食品、特定保健用食品を含む () 内は、栄養機能食品、特定保健用食品再掲

表7- (1) -オ- (ウ) 特別用途食品許可取り扱い件数 (単位: 件)

管内で製造される特別用途食品数	実検査食品数	延検査・指導食品数
- (-)	- (-)	- (-)

() 内は、特定保健用食品再掲

カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導

表7- (1) -カ 食生活に関する正しい知識の普及啓発指導状況

個別		集団指導		
内容	延人員	内容	延回数	延参加者数
—	—	—	—	—

(2) 給食施設指導

健康増進法等に基づき、管内特定給食施設等における栄養管理の実施を確保するために個別指導及び集団指導を実施した。

個別指導は、健康増進法に基づく指導に加え、病院には医療法に基づく立入検査を例年行っているが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった。

集団指導では、給食施設における衛生管理に関する研修と栄養管理担当者の資質の向上を図るための研修をWeb配信により行った。

給食施設状況

表7- (2) 給食施設状況

(単位：件)

施設 総数	管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもある施設			栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	管理栄養士 必置指定施設		調理師の いる施設		調理師 のいない施設	栄養 成分 表示 施設	栄養 教育 実施 施設
	施設 数	管理 栄養 士数	施設 数	管理 栄養 士数	栄養 士数	施設 数	栄養 士数		施設 数	管理 栄養 士数	施設 数	調理 師数			
277	85	106	55	118	95	92	121	45	7	53	203	487	74	265	206

ア 給食施設指導状況

表7- (2) -ア 給食施設指導状況

(単位：件)

区 分			計	特定給食施設		その他の 給食施設
				1回300食 以上 又は 1日750食 以上	1回100食 以上 又は 1日250食 以上	
個別 指導	給食管理指導	巡回個別指導施設数	28	22	2	4
		その他指導施設数	59	12	25	22
	喫食者への栄養・運動指導延人員		-	-	-	-
集団 指導	給食管理指導	回数	2	2		
		延施設数	194	23	105	66
	喫食者への 栄養運動指導	回数	-	-	-	-
		延人員	-	-	-	-

イ 給食施設個別巡回指導

表7-(2)-イ 給食施設個別巡回指導状況

	総施設数	総指導施設数	管理栄養士・栄養士配置状況								
			管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみ いる施設		どちらもいない 施設		
			施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	施設数	指導 施設数 (再掲)	
合計	277	28	85	16	55	2	92	5	45	5	
指定 施設 ①	計	7	2		5						
	学校										
	病院	7		2		5					
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所										
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
300食/ 回, 750食/ 日以上 (指 定施 設を 除く) ②	計	65	22	40	15	2		10	3	13	4
	学校	50	15	37	12			7	2	6	1
	病院	2				2					
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設										
	児童福祉施設										
	社会福祉施設										
	事業所	13	7	3	3			3	1	7	3
	寄宿舎										
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他											
100食/ 回, 250食/ 日以上 (①, ②除 く)	計	118	2	26		33	1	41		18	1
	学校	5		1				2		2	
	病院	5				5					
	介護老人保健施設	10		2		8					
	介護医療院										
	老人福祉施設	16		7		9					
	児童福祉施設	63	1	13		9	1	32		9	
	社会福祉施設	3		2				1			
	事業所	11	1			1		6		4	1
	寄宿舎	2								2	
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター	3		1		1				1	
その他											
その 他の 給食 施設	計	87	4	17	1	15	1	41	2	14	
	学校										
	病院	2		1		1					
	介護老人保健施設										
	介護医療院										
	老人福祉施設	10		4		2		4			
	児童福祉施設	62	4	10	1	12	1	34	2	6	
	社会福祉施設										
	事業所	2								2	
	寄宿舎	2		1				1			
	矯正施設										
	自衛隊										
	一般給食センター										
その他	9		1				2		6		

※施設に出向き個別指導した施設数を記入する。
 ※管理栄養士・栄養士配置施設の記入については、「衛生行政報告例記入要領」を参照すること。

ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導

表7-（2）-ウ 給食施設開始届・廃止（休止）届・変更届指導（単位：件）

	給食施設開始（再開）	給食施設廃止（休止）	給食施設変更届
届出数	13	11	47
指導数	17	2	13

エ 給食施設集団指導

表7-（2）-エ 給食施設集団指導状況

名称	開催年月日	対象者	参加者数	内容
給食管理オンデマンドセミナー（オンデマンド）	令和3年 8月2日～ 8月20日	給食施設 従事者	申込数 116施設193人 再生回数 301回	① 「給食施設における衛生管理について」 習志野保健所 食品機動監視課 食品衛生監視員 ② 「R2年栄養管理状況報告書の集計結果について」 市川保健所 地域保健課 栄養指導員
栄養管理スキルアップセミナー（Zoom）	令和3年 8月27日	給食施設 栄養管理 担当者	参加者数 82施設89人	講演「日本食品標準成分表2020年版改訂のポイント」 講師 東京栄養食糧専門学校 校長 渡邊智子 氏

(3) 健康ちば協力店推進事業

表7-（3）-ア 健康ちば協力店登録状況

令和3年度登録件数			総登録件数
新規登録件数	変更件数	取消件数※	
4	1	76	6

※ 令和2年度の登録要件改正により、令和3年9月30日をもって自動的に登録終了となった件数を含む。

表7-（3）-イ 健康ちば協力店推進事業実施状況

区分	飲食店等に対する普及啓発及び指導状況		登録後の協力店に対する指導			県民に対する普及啓発及び指導状況	
	回数	延人員	回数	延店舗数	延人員	回数	延人員
個別指導	-	-	-	77	77	-	-
集団指導	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	77	77	-	-

(4) 栄養関係団体等への育成・支援

表7- (4) 栄養関係団体等への育成・支援状況

組織状況及び活動状況			保健所による育成状況	
名 称	会員数及び 加入組織数	活動内容	育成内容	延育成人員
市川保健所管内 栄養士会	会員 133 人 特別会員 10 社	地域住民の栄養改善 に寄与する栄養士の 育成等	会の事業（役員会、総会、 研修会等）への支援・助言	57 人
市川保健所管内 調理師会	232 人	地域住民の栄養改善 に寄与する調理師の 育成等	会の事業（役員会、総会、 研修会等）への支援・助言	43 人

(5) 市町村への技術・助言支援等

表7- (5) -ア 市町村への技術支援、助言

名 称	開催月日	対象者	参加者数	内 容
※「14 市町村支援」に掲載				

表7- (5) -イ 管内行政栄養士研究会等の開催状況

名 称	延回数	延参加人員	主な内容
—	—	—	—

※ 市町村（在宅）栄養士研修会を含む

(6) 調理師試験及び免許関係

表7- (6) 調理師試験及び免許取扱状況

(単位：名)

年 度	調 理 師 試 験			免 許 交 付		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	新規交付	書換交付	再交付
令和元年度	79	54	68.4	157	42	34
令和2年度	85	56	65.9	153	38	38
令和3年度	95	61	64.2	143	37	40

(7) その他

表7- (7) その他

名 称	日数	参加人員	主な内容
管理栄養士養成校 実習生受け入れ	中止		

8 歯科保健事業

難病及び障害者等については、歯科保健の重要性を理解し実践することを目的として、不定期で事業を実施している。

市川市のむし歯予防大会を関係団体と共催で実施し、住民に対して歯の重要性の認識を高めるための活動を行った。

(1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業

表8- (1) 難病及び障害者等歯科保健サービス事業実施状況

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

(2) その他 (各保健所の独自事業)

表8- (2) その他 (各保健所の独自事業)

名 称	対象者	開催月日	内容	参加人員
—	—	—	—	—

9 精神保健福祉事業

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下、「精神保健福祉法」という。）に基づき、保健所は精神保健福祉行政の第一線機関として位置付けられおり、法律に基づく入院事務等の業務と併せ精神保健福祉相談員や保健師等による相談及び訪問をベースに専門性や広域での連携や調整が必要な事項について市町村、医療機関、障害福祉サービス事業所等の地域の支援機関と連携を図り受療援助、精神障害者の社会復帰支援、普及啓発など地域精神保健福祉活動を実施した。

(1) 管内病院からの届出等の状況

患者の人権尊重の観点から、精神保健福祉法に基づき、精神科病院の管理者は、非自発的な入退院の届け出及び定期の報告について、最寄りの保健所長を経て都道府県知事に届け出及び報告しなければならないと定められており、千葉県精神医療審査会（事務局：精神保健福祉センター）で審査を行っている。

表9－(1) 管内病院からの届出等の状況

(単位：件)

種別 年度	医療保護入院届（家族等の同意）	応急入院届	医療保護入院者の退院届	措置症状 消退届	措置入院 定期病状 報告書	医療保護 入院定期 病状報告	その他
令和元年度	607	5	625	52	4	301	6
令和2年度	535	3	570	47	8	311	6
令和3年度	485	1	480	40	3	267	5

※ その他は、転院許可申請5件、仮退院申請0件、再入院届0件の合計

(2) 措置入院関係

精神保健福祉法に基づき、必要に応じ精神保健指定医による診察を実施し、精神障害による自傷他害のおそれがあると診断された者については、指定病院まで移送し入院措置をする等、最優先的対応が求められている。

表9－(2)－ア 申請・通報・届出及び移送処理状況

(単位：件)

処 理 申請通報等の別	申請・ 通報 届出 件数	診察の 必要が ないと 認めた 者	法第27条の診察を 受けた者			法第29条の2の診察を 受けた者			法第29条の2の2の 移送業務		
			法第29 条該当 症状の 者	その他 の入院 形態	通院・ その他	法第29 条の2 該当症 状の者	その他 の入院 形態	通院・ その他	1次 移送	2次 移送	3次 移送
令和元年度	81	24	50	0	3	11	2	2	0	0	18
令和2年度	67	15	46	2	3	9	0	0	0	0	33
令和3年度	72	18	42	1	9	14	0	2	0	0	22
法第22条 一般人からの申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第23条 警察官からの通報	50	3	37	1	7	14	0	2	0	0	22
法第24条 検察官からの通報	8 *注1	1 *注2	5	0	2	0	0	0	0	0	0
法第25条 保護観察所の長からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条 矯正施設の長からの通報	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の2 精神科病院管理者からの届出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第26条の3 医療観察法に基づく指定医療 機関管理者及び保護観察所長 からの通報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法第27条第2項 申請通報に基づかない診察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※1 「申請・通報・届出件数」は受理日で集計

2 「法第29条の2該当症状の者」は、原則として法第27条の診察を受けた者の内数

3 1次・2次移送は、診察までの移送、3次は措置決定後の病院までの移送

*注1 令和3年度内に結果未確定あり(1件)

*注2 令和2年度の通報で令和3年度内に結果確定したもの

表9－(2)－イ 措置診察を受けた対象者の病名

(単位：件)

年度 結果	病名	総 数	統 合 失 調 症 等	気 分 障 害	器質性 精神障害		中毒性 精神障害			神 経 症 性 障 害 等	パ ー ソ ナ リ テ ィ 障 害	知 的 障 害	て ん か ん	発 達 障 害	そ の 他 の 精 神 障 害	そ の 他
					認 知 症	そ の 他	ア ル コ ー ル	覚 醒 剤	そ の 他							
					F0		F1									
					F00 ～ F03	F04 ～ F09	F10	F15								
令和元年度		57	36	7	1	2	2	1	3	2	1	0	0	2	0	0
令和2年度		51	37	5	2	1	2	1	1	0	1	0	1	0	0	0
令和3年度		54	29	8	0	1	1	0	2	1	3	1	1	2	3	2
診察 実施	要措置	42	27	6	0	1	0	0	2	0	0	1	1	1	3	0
	不要措置	12	2	2	0	0	1	0	0	1	3	0	0	1	0	2

- ※1 緊急措置診察を実施した結果、措置不要となった者 2名を含む。
 2 緊急措置入院中に措置解除となった者 1名を含む。
 3 その他には病名不詳を含む。
 4 F0～F9、G40は、世界保健機関（WHO）の国際疾病分類（ICD カテゴリー）の分類

表9－(2)－ウ 管内病院における入院期間別措置入院患者数（令和4年3月31日現在）

(単位：人)

入院期間 年度	総数	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上
令和元年度	7	7	0	0	0
令和2年度	7	6	1	0	0
令和3年度	9	8	0	1	0

表9－(2)－エ 申請・通報・届出関係の相談等

(単位：人)

性・年齢 区分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳 未満	20歳 ～ 39歳	40歳 ～ 64歳	65歳 以上	不明	
相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	51	37	14	0	3	8	31	9	0	92
電話	67	51	16	0	6	14	37	10	0	962

(3) 医療保護入院のための移送（法第34条）

指定医の診察の結果、精神障害であり、かつ直ちに入院させなければその者の医療及び保護を図る上で著しく支障が認められるものの、本人の治療同意が得られない場合、その家族等のうちいずれかの者の同意がある時は、医療保護入院をさせるために知事の権限で応急入院指定病院に移送することができる。

表9－（3）医療保護入院のための移送処理状況

（単位：件）

年 度 \ 区 分	受付件数	指定医の診察件数	移送件数
令和元年度	0	0	0
令和2年度	0	0	0
令和3年度	0	0	0

(4) 精神保健福祉相談・訪問指導実施状況

精神保健福祉相談員や保健師等保健所職員による相談（面接・電話）、訪問援助を随時実施している。

精神科医師による定例相談及び訪問指導は、月4回実施（うち1回は浦安市健康センターを会場として開催）しており、精神疾患とその治療や心の健康に関する相談等を受けている。

表9－（4）－ア 精神科医師による定例相談

実 施 日	時 間	場 所
毎月 第1 火曜日	午後1：30～午後3：30	保健所（健康福祉センター）
毎月 第2 月曜日	午後1：30～午後3：30	
毎月 第4 金曜日	午後1：30～午後3：30	
毎月 第1 金曜日	午後1：30～午後3：30	浦安市健康センター

表9－(4)－イ 対象者の性・年齢

(単位：人)

性・年齢 区分	実数	性			年齢					延回数
		男	女	不明	20歳未満	20歳～39歳	40歳～64歳	65歳以上	不明	
令和元年度	280	147	131	2	14	82	141	39	4	694
令和2年度	213	115	97	1	16	51	105	38	3	648
令和3年度	207	98	109	0	19	63	90	32	3	651
市川市	147	72	75	0	10	35	76	25	1	500
浦安市	50	19	31	0	9	22	11	6	2	131
管外・不明	10	7	3	0	0	6	3	1	0	20
相談	95	46	49	0	13	27	40	13	2	179
訪問	112	52	60	0	6	36	50	19	1	472

※1 同一人により相談を3回・訪問を2回した場合、相談実数1、訪問実数1、計2となり、延回数は5回となる。

2 電話相談は計上していない。

表9－(4)－ウ 電話・メール相談延件数

(単位：件)

性 区分	性			
	計	男性	女性	不明
電話	4,287	2,390	1,894	3
メール	0	0	0	0

表9－(4)－エ 相談の種別 (延数) (単位：件)

区分	病名	総数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に関する相談			ギャンブルの相談	摂食障害の相談	心の健康相談	思春期の相談	老年期の相談	てんかん	その他の相談
			診療に関すること	社会復帰等	生活支援	その他の相談	アルコール	覚醒剤	その他の中毒							
	令和元年度	694	451	6	83	28	23	6	0	2	0	8	17	68	0	2
	令和2年度	648	369	6	94	20	15	5	16	2	0	5	16	90	0	10
	令和3年度	651	419	6	52	2	15	5	0	0	0	1	67	83	0	1
相談	計	179	122	2	7	2	4	0	0	0	0	1	21	19	0	1
	男	85	61	2	5	1	2	0	0	0	0	1	4	8	0	1
	女	94	61	0	2	1	2	0	0	0	0	0	17	11	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	計	472	297	4	45	0	11	5	0	0	0	0	46	64	0	0
	男	241	150	3	27	0	11	5	0	0	0	0	6	39	0	0
	女	231	147	1	18	0	0	0	0	0	0	0	40	25	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表9－(4)－オ 援助の内容 (延数) (単位：件)

種別年度	総数	医学的指導	受療援助	生活支援 生活指導	社会復帰援助	紹介・連絡	関係機関調整 方針協議	その他
令和元年度	1,074	77	93	176	13	222	427	66
令和2年度	999	69	149	165	6	186	351	73
令和3年度	887	61	87	132	2	149	452	4

(注) 援助内容は重複あり

表9－(4)－カ 精神障害者の退院後支援相談対応件数 (単位：件)

	支援計画対象者	支援計画に基づく支援者		
		本人同意あり	会議開催数	計画に基づく支援者
合計	6	6	6	6
市川市	6	6	6	6
浦安市	0	0	0	0

※1 支援計画対象者は、当該年度内に支援対象者として決定した者を計上

2 会議開催数は、支援計画作成のための会議を計上

(5) 地域精神保健福祉関係

地域の精神保健福祉の円滑な推進を目指し、措置入院の適切な運用と協力体制維持のため管内の精神科医療機関、警察署と連絡会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、昨年度に引き続き、今年度も開催を見送った。

連絡会以外では、家族会支援として家族会総会に出席した。また、平成30年度から実施している精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について、委託先事業所の側面的支援を行った。

表9－(5)－ア 会議・講演会等

会議・講演会等の名称	開催日	参加人数(人)	対象者等
—	—	—	—

表9－(5)－イ 家族教室・断酒教室・ボランティア講座・心の健康市民講座等

教室・講座等の名称	開催日	受講者数		内容
		実件数 (件)	延件数 (件)	
—	—	—	—	—

表9－(5)－ウ 組織育成 (単位:件)

種別 区分	総数	家族会	断酒会	その他
支援延件数	32	15	12	5

(6) 心神喪失者等医療観察法関係

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律に基づき、同法の対象となる精神障害者に対し、医療機関・地域が連携して一体的なケアを提供するため、医療機関や保護観察所主催の処遇検討会議に参加し、地域においては訪問指導等の支援を実施している。

表9－(6) 医療観察法に係る会議への参加 (単位:件)

会議種別	CPA会議	ケア会議	その他
参加回数	11	11	0

- ・平成17年から医療観察法が施行されたことに伴い、保健所(健康福祉センター)においても各種会議への参加等が求められている。
- ・「その他」は、CPA会議(Care Programme Approachの略)とケア会議以外の会議に参加した者を計上している。

10 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表10－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 核酸アナログ 製剤	インターフェロン	インターフェロン フリー
令和元年度	263	-	71
令和2年度	295	1	39
令和3年度	270	-	45
市川市	224	-	33
浦安市	46	-	12

11 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

B型・C型ウイルスに起因する肝がん・重度肝硬変患者の医療費の負担軽減を図りつつ、最適な治療を選択できるようにするための研究を促進する仕組みを構築することを目的として平成30年12月から助成が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。

また、令和3年4月からは、肝がんの外来医療（分子標的薬を用いた化学療法に限る）が対象医療に追加されました。

表11－(1) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者状況 (単位：人)

年度・市町村	治療 肝がん	重度肝硬変	総数
令和元年度	-	-	-
令和2年度	-	-	-
令和3年度	1	-	1
市川市	1	-	1
浦安市	-	-	-

1 2 難病対策事業

原因不明で治療方法が確立していない特定疾患 56 疾患の患者に対し、医療費の自己負担を助成していたが、「難病の患者に対する医療等に関する法律」（難病法）に基づく医療費助成制度が平成 27 年 1 月 1 日に施行された。それに伴いスモン、難治性肝炎のうち劇症肝炎・重症急性膵炎・プリオン病、重症多形滲出性紅斑以外は指定難病に移行し、対象疾患は 110 疾患に拡充され、同年 7 月には 306 疾患に、平成 29 年 4 月には 330 疾患に、平成 30 年 4 月には 331 疾患に、令和元年 7 月に 333 疾患に拡大した。

また、これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表 1 2 - (1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位 : 件)

疾患名 下段 : 重症 (内数)	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	市川市	浦安市
総 数	5 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
5 スモン	4 (-)	4 (-)	2 (-)	2 (-)	0 (-)
32 重症急性膵炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)

表 1 2 - (2) 指定難病医療費助成制度受給者状況 (単位 : 件)

年度・市町村別 疾 病	令和 元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	市川市	浦安市
総 数	4,024 (-)	4,485 (-)	4,331 (-)	3,237 (-)	1,094 (-)
1 球脊髄性筋萎縮症	6 (-)	7 (-)	5 (-)	5 (-)	- (-)
2 筋萎縮性側索硬化症	53 (-)	59 (-)	68 (-)	57 (-)	11 (-)
3 脊髄性筋萎縮症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
5 進行性核上性麻痺	31 (-)	41 (-)	39 (-)	28 (-)	11 (-)
6 パーキンソン病	556 (-)	588 (-)	582 (-)	417 (-)	165 (-)
7 大脳皮質基底核変性症	28 (-)	25 (-)	21 (-)	14 (-)	7 (-)
8 ハンチントン病	2 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
10 シャルコー・マリー・ トゥース病	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
11 重症筋無力症	96 (-)	101 (-)	96 (-)	67 (-)	29 (-)
13 多発性硬化症/視神経脊髄炎	87 (-)	95 (-)	101 (-)	75 (-)	26 (-)
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎/ 多巣性運動ニューロパチー	14 (-)	16 (-)	16 (-)	11 (-)	5 (-)
15 封入体筋炎	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
17 多系統萎縮症	39 (-)	46 (-)	41 (-)	27 (-)	14 (-)
18 脊髄小脳変性症	100 (-)	102 (-)	96 (-)	73 (-)	23 (-)
19 ライソゾーム病	5 (-)	5 (-)	7 (-)	4 (-)	3 (-)
20 副腎白質ジストロフィー	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
21 ミトコンドリア病	7 (-)	7 (-)	7 (-)	6 (-)	1 (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
22 もやもや病	47 (-)	56 (-)	48 (-)	39 (-)	9 (-)
23 プリオン病	- (-)	2 (-)	3 (-)	3 (-)	- (-)
26 HTLV-1 関連脊髄症	4 (-)	4 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
28 全身性アミロイドーシス	10 (-)	15 (-)	19 (-)	14 (-)	5 (-)
30 遠位型ミオパチー	2 (-)	3 (-)	3 (-)	3 (-)	- (-)
34 神経線維腫症	18 (-)	19 (-)	20 (-)	17 (-)	3 (-)
35 天疱瘡	10 (-)	9 (-)	6 (-)	5 (-)	1 (-)
37 膿疱性乾癬（汎発型）	4 (-)	4 (-)	4 (-)	3 (-)	1 (-)
38 スティーヴンス・ジョンソン 症候群	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
39 中毒性表皮壊死症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
40 高安動脈炎	29 (-)	28 (-)	25 (-)	14 (-)	11 (-)
41 巨細胞性動脈炎	5 (-)	10 (-)	12 (-)	6 (-)	6 (-)
42 結節性多発動脈炎	13 (-)	17 (-)	16 (-)	15 (-)	1 (-)
43 顕微鏡的多発血管炎	27 (-)	27 (-)	32 (-)	27 (-)	5 (-)
44 多発血管炎性肉芽腫症	7 (-)	8 (-)	7 (-)	4 (-)	3 (-)
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	16 (-)	20 (-)	25 (-)	20 (-)	5 (-)
46 悪性関節リウマチ	44 (-)	43 (-)	40	29 (-)	11 (-)
47 バージャー病	8 (-)	9 (-)	7 (-)	6 (-)	1 (-)
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
49 全身性エリテマトーデス	313 (-)	319 (-)	313 (-)	227 (-)	86 (-)
50 皮膚筋炎/多発性筋炎	91 (-)	99 (-)	99 (-)	73 (-)	26 (-)
51 全身性強皮症	111 (-)	116 (-)	119 (-)	91 (-)	28 (-)
52 混合性結合組織病	39 (-)	44 (-)	40 (-)	23 (-)	17 (-)
53 シェーグレン症候群	56 (-)	63 (-)	63 (-)	48 (-)	15 (-)
54 成人スチル病	17 (-)	23 (-)	16 (-)	14 (-)	2 (-)
55 再発性多発軟骨炎症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
56 ベーチェット病	57 (-)	65 (-)	58 (-)	41 (-)	17 (-)
57 特発性拡張型心筋症	78 (-)	81 (-)	74 (-)	63 (-)	11 (-)
58 肥大型心筋症	18 (-)	18 (-)	18 (-)	13 (-)	5 (-)
60 再生不良性貧血	34 (-)	34 (-)	25 (-)	22 (-)	3 (-)
61 自己免疫性溶血性貧血	5 (-)	8 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	4 (-)	4 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
63 特発性血小板減少性紫斑病	82 (-)	98 (-)	77 (-)	63 (-)	14 (-)
64 血栓性血小板減少性紫斑病	2 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
65 原発性免疫不全症候群	9 (-)	12 (-)	9 (-)	7 (-)	2 (-)
66 IgA 腎症	48 (-)	69 (-)	77 (-)	58 (-)	19 (-)
67 多発性嚢胞腎	64 (-)	78 (-)	74 (-)	55 (-)	19 (-)
68 黄色靭帯骨化症	20 (-)	25 (-)	20 (-)	17 (-)	3 (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
69 後縦靭帯骨化症	95 (-)	113 (-)	91 (-)	71 (-)	20 (-)
70 広範脊柱管狭窄症	11 (-)	11 (-)	7 (-)	5 (-)	2 (-)
71 特発性大腿骨頭壊死症	87 (-)	95 (-)	81 (-)	64 (-)	17 (-)
72 下垂体性 ADH 分泌異常症	14 (-)	16 (-)	17 (-)	14 (-)	3 (-)
74 下垂体性 PRL 分泌亢進症	4 (-)	4 (-)	5 (-)	5 (-)	- (-)
75 クッシング病	3 (-)	4 (-)	5 (-)	5 (-)	- (-)
77 下垂体性成長ホルモン症 分泌亢進	19 (-)	21 (-)	20 (-)	12 (-)	8 (-)
78 下垂体前葉機能低下症	69 (-)	74 (-)	77 (-)	56 (-)	21 (-)
79 家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	3 (-)	3 (-)	6 (-)	3 (-)	3 (-)
82 先天性副腎低形成症	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
83 アジソン病	2 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
84 サルコイドーシス	43 (-)	48 (-)	49	36 (-)	13 (-)
85 特発性間質性肺炎	89 (-)	84 (-)	81 (-)	56 (-)	25 (-)
86 肺動脈性肺高血圧症	15 (-)	19 (-)	24 (-)	18 (-)	6 (-)
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	22 (-)	24 (-)	27 (-)	24 (-)	3 (-)
89 リンパ脈管筋腫症	4 (-)	7 (-)	7 (-)	5 (-)	2 (-)
90 網膜色素変性症	132 (-)	132 (-)	120 (-)	91 (-)	29 (-)
92 特発性門脈圧亢進症	2 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
93 原発性胆汁性肝硬変	56 (-)	60 (-)	62 (-)	50 (-)	12 (-)
94 原発性硬化性胆管炎	3 (-)	6 (-)	11 (-)	7 (-)	4 (-)
95 自己免疫性肝炎	11 (-)	16 (-)	22 (-)	18 (-)	4 (-)
96 クロウン病	191 (-)	217 (-)	219 (-)	164 (-)	55 (-)
97 潰瘍性大腸炎	585 (-)	687 (-)	637 (-)	479 (-)	158 (-)
98 好酸球性消化管疾患	2 (-)	2 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
106 クリオピリン関連周期熱症候群	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
107 若年性突発性関節炎	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
111 先天性ミオパチー	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
113 筋ジストロフィー	12 (-)	16 (-)	15 (-)	11 (-)	4 (-)
116 アトピー性脊椎炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
117 脊髄空洞証	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
120 遺伝性ジストニア	- (-)	- (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
122 脳表ヘモジデリン沈着証	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う 常染色体優性脳動脈症	1 (-)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
127 前頭側頭葉変性症	7 (-)	9 (-)	6 (-)	5 (-)	1 (-)
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
137 限局性皮質異形成	- (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉 てんかん	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
144 レノックス・ガストー症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
145 ウエスト症候群	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)	2 (-)
153 難治頻回部分発作重積型 急性脳炎	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
156 レット症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
157 スタージ・ウェーバー症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
158 結節性硬化症	1 (-)	1 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
159 色素性乾皮症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
160 先天性魚鱗癬	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
162 類天疱瘡 (後天性表皮水疱症を含む。)	8 (-)	14 (-)	11 (-)	10 (-)	1 (-)
163 特発性後天性全身性無汗症	- (-)	3 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
166 弾性繊維性仮性黄色腫	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
167 マルフアン症候群	5 (-)	6 (-)	6 (-)	4 (-)	2 (-)
168 エーラス・ダンロス症候群	- (-)	- (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
171 ウィルソン病	4 (-)	3 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
179 ウィリアムズ症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
191 ウェルナー症候群	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
193 プラダー・ウィリ症候群	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
206 脆弱 X 症候群	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
208 修正大血管転移症	1 (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
209 完全大血管転位症	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
210 単心室症	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
215 ファロー四徴症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
216 両大血管右室起始症	1 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
217 エプスタイン病	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
220 急速進行性糸球体腎炎	3 (-)	5 (-)	4 (-)	2 (-)	2 (-)
221 抗糸球体基底膜腎炎	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
222 一次性ネフローゼ症候群	44 (-)	52 (-)	61 (-)	47 (-)	14 (-)
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	4 (-)	3 (-)	3 (-)	3 (-)	- (-)
224 紫斑病性腎炎	4 (-)	5 (-)	7 (-)	3 (-)	4 (-)
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
227 オスラー病	4 (-)	4 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
229 肺胞蛋白症 （自己免疫性又は先天性）	3 (-)	2 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
235 副甲状腺機能低下症	- (-)	2 (-)	4 (-)	4 (-)	- (-)
236 偽性副甲状腺機能低下症	2 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
238 ビタミンD抵抗性くる病 /骨軟化症	1 (-)	0 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
240 フェニルケトン尿症	2 (-)	2 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
251 尿素サイクル異常症	3 (-)	3 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)

疾 病	年度・市町村別				
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	市川市	浦安市
266 家族性地中海熱	1 (-)	2 (-)	2 (-)	2 (-)	- (-)
271 強直性脊椎炎	12 (-)	15 (-)	14 (-)	13 (-)	1 (-)
276 軟骨無形成症	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
281 クリッペル・トレノネー・ ウェーバー症候群	4 (-)	4 (-)	3 (-)	2 (-)	1 (-)
283 後天性赤芽球癆	2 (-)	2 (-)	5 (-)	4 (-)	1 (-)
288 自己免疫性後天性凝固因子 欠乏症	2 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
289 クロンカイト・カナダ症候群	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
296 胆道閉鎖症	5 (-)	5 (-)	5 (-)	3 (-)	2 (-)
297 アラジール症候群	- (-)	1 (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)
300 IgG4 関連疾患	17 (-)	17 (-)	19 (-)	14 (-)	5 (-)
301 黄斑ジストロフィー	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
302 レーベル遺伝性視神経症	1 (-)	1 (-)	2 (-)	1 (-)	1 (-)
304 若年発症型両側性感音難聴	- (-)	1 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
306 好酸球性副鼻腔炎	47 (-)	71 (-)	72 (-)	51 (-)	21 (-)
326 大理石骨病	1 (-)	1 (-)	- (-)	- (-)	- (-)
330 先天性気管狭窄症/ 先天性声門下狭窄症	1 (-)	2 (-)	1 (-)	- (-)	1 (-)
331 特発性多中心性 キャッスルマン病	3 (-)	5 (-)	5 (-)	4 (-)	1 (-)

() は、重症件数で内数

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表12-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	市川市	浦安市
令和元年度	30	19	11
令和2年度	33	21	12
令和3年度	30	19	11

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表12-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専門医	家庭医	看護師	理学療法士	保健師	その他
令和元年度	5	2	4	1	11	5	5	35
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表12-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実人員	延人員
令和元年度	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0
令和3年度	0	0	0	0

(イ) 訪問相談員育成事業

表 1 2 - (4) - イ - (イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数
令和元年度	令和 2 年 2 月 21 日	研修会 1) 講演 「在宅人工呼吸器使用者 の災害時個別支援計画」 講師：東京都医学総合研 究所 難病ケア看護 主席 研究員 小倉朗子 氏 2) 情報提供 「台風 15 号における在宅 人工呼吸器使用者の実際」 講師：日本 ALS 協会 千葉県支部 事務局長 大山孝二 氏 3) グループワーク(各機関 の取組等)	訪問看護師 ・ケアマネ ・行政	13 人
令和 2 年度	—	—	—	—
令和 3 年度	令和 3 年 12 月 8 日	研修会 1) 講演 「新型コロナウイルス対応の実 際」講師：悠翔会在宅クリニック 船橋 院長 稲次 忠介 氏 2) インタビュー動画 「新型コロナウイルス対応の実 際」インタビュー：訪問看護 ステーションなのは 管理者 高島 梓 氏 3) 制度説明 「自宅療養者等診 療体制強化事業の訪問看護への 拡大について」講師：千葉県健康 福祉政策課地域医療構想推進室 室長 井上 崇 氏	訪問看護師	26 人

ウ 医療相談事業

表 1 2 - (4) - ウ 医療相談事業実施状況

実施日	参加 人数	実施会場	対象疾患	実施内容	従事者 人数
-	-	-	-	-	-

エ 訪問指導事業

表12-(4)-エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位:件)

疾患名	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数	29	0	4
筋萎縮性側索硬化症	22	0	4
多系統萎縮症	2	0	0
その他	5	0	0

オ 訪問診療等事業

表12-(4)-オ 訪問診療等事業実施状況 (単位:人)

区分 年度	指導人数		実施方法	従事者人数					
	実人員	延人員		専門医	主治医	看護師	理学療法士等	保健師	その他
令和元年度	1	1	訪問リハビリ	-	-	-	1	1	-
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 訪問リハビリテーションも含む。

カ 窓口相談事業

表12-(4)-カ 相談内容 (単位:人)

内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談者数(延)	73	32	69
申請等	23	15	23
医療	11	6	17
家庭看護	5	5	4
福祉制度	4	1	12
就労	-	1	1
就学	-	-	0
食事・栄養	-	1	1
歯科	-	-	0
その他	30	3	11

13 受動喫煙対策

健康増進法により、令和元年7月1日に子どもや患者等が主な利用者となる施設は原則敷地内禁煙となった。また、令和2年4月1日から多くの人が利用する全ての施設において原則屋内禁煙となる。施設からの問合せや県民からの苦情等に基づく助言・指導等を行うとともに、指導によって改善が認められない場合等必要に応じて立入検査を実施する。

表13-(1)-ア 問合せ・苦情届出状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象 外
令和2年度	109	-	103	2	-	4
令和3年度	3	-	1	-	-	2

表13-(1)-イ 立入検査状況

区分 年度	件数	内 訳				
		第一種 施設	第二種 施設	喫煙目的 施設	旅客運送 事業	規制対象 外
令和2年度	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-

14 市町村支援

広域的な視点から、市事業の円滑な推進と向上が図られるよう会議等に参加した。

(1) 市町村への支援状況

表14- (1) 市町村への支援状況

項目 市町村	会 議 ・ 連 絡				技術的支援		
	会 議 名	回 数	職 種	主 な テ ー マ	事 業 名	回 数	職 種
市川市	市川市食育関係機関連絡会	2	課	市食育推進計画の説明 各機関の事業実績及び計画の報告	—	—	—
	市川市自殺対策関係機関連絡会	1	課	市の自殺の現状と計画について	—	—	—
	市川市自立支援協議会	1	精	地域の障害者等への支援体制の整備に関する協議	—	—	—
	市川市基幹相談支援センター運営協議会	1	精	基幹相談支援センターに関する協議、事業実績の検証等	—	—	—
	重度心身障害児サポート会議	5	保	重症心身障害児者の支援について	—	—	—
	要保護児童対策会議 実務者会議	2	保	事例検討	—	—	—
	個別支援会議	2	精	処遇検討会議	—	—	—
浦安市	健康うらやす21第2次推進検討委員会	0	医	健康うらやす21計画の進捗管理	—	—	—
	浦安市学校給食センター運営会議（書面開催）	2	栄	学校給食センターの運営についての報告と意見交換	—	—	—
	浦安市いのちとこころの支援対策協議会	1	課	市の自殺の現状と対策について	—	—	—
	要保護児童対策会議 代表者会議	1	医	要保護児童の情報共有と対応の検討	—	—	—
	実務者会議	4	保				
	地域包括ケア評価会議	3	保	地域包括ケアの構築について	—	—	—
個別支援会議	0	精	処遇検討会議	—	—	—	

*職種：医（所長）、次（次長）、課（課長）、保（保健師）、栄（栄養士）、精（精神保健福祉相談員）、事（一般行政）